三目並べ 詳細設計書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　チームL

作成者　田坂共平

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　熊本和晃

森本亮

目次

[１． 概要 2](#_Toc166595024)

[2.関数 3](#_Toc166595025)

[2.1関数一覧 3](#_Toc166595026)

[2.２関数詳細 6](#_Toc166595027)

[2.２.1　main 6](#_Toc166595028)

[2.２.2　DisplayRule 8](#_Toc166595029)

[2. 2. 3　DisplayScreen 9](#_Toc166595030)

[3.２.4　InputVerticalAxis 10](#_Toc166595031)

[2.２.5 InputHorizontalAxis 11](#_Toc166595032)

[2.２.7 ConvertingInputToInt 13](#_Toc166595033)

[2.２.8 isNotAlreadyPlaced 14](#_Toc166595034)

[2.２.９ StoringInput 15](#_Toc166595035)

[2.２.10 isWinDrawContinues 16](#_Toc166595036)

[2.２.11 PlayerChange 17](#_Toc166595037)

[2.2.12 DrowOutput 18](#_Toc166595038)

[2.2.13 PlayerTurnOutput 19](#_Toc166595039)

[2.2.14 WinnerOutput 20](#_Toc166595040)

# 

# 概要

本仕様書は三目並べの詳細設計を記述したものである。

# 2.関数

## 2.1関数一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **関数名** | **戻り値** | **引数** | **概要** |
| main | int | void | ・実行用関数。 |
| DisplayRule | void | void | ・ルール説明を表示する関数。 |
| DisplayScreen | void | char | ・盤面と○×を表示する関数。 ・引数は○×の配置を格納する配列が入る。 |
| PlayerTurnOutput | void | char | ・現在のプレイヤーターンを表示する 関数。 ・引数は現在のプレイヤーターンを表す 変数。 |
| InputVerticalAxis | char | void | ・縦軸のプレイヤー入力を表示する関数。 ・戻り値は入力された文字を返す。 |
| InputHorizontalAxis | char | void | ・横軸のプレイヤー入力を表示する関数。 ・戻り値は入力された文字を返す。 |
| ConvertingInputToInt | int | char | ・ '1’, ’2’, ’3’のいずれかが正しく入力されているか判定し、正しい場合、入力された文字を整数に変換する関数。 ・引数は縦軸に入力された文字か横軸に入力された文字が入る。 ・戻り値は正しい場合、変換された整数を返す。 ・戻り値が正しくない場合、エラー文章を表示してFALSEを返す。 |
| isNotAlreadyPlaced | int | int int char [][] | ・入力された位置にすでに○×が置かれていないか判定。 ・引数は縦軸の整数、横軸の整数、○×の配置を格納する配列が入る。 ・置かれていない場合、戻り値はTRUEを返す。 ・置かれている場合、エラー文章を出力して戻り値はFALSEを返す。 |
| StoringInput | char | int int char char [][] | ・入力された整数を配列の[][]に当てはめて対応するところに’○’か’×’を格納する。 ・引数は縦軸の整数、横軸の整数、プレイヤーターンを表す変数、〇×の配置を格納する配列が入る。 ・戻り値は入力されたところに変数の盤面配列を返す。 |
| isWinDrawContinues | int | char | ・○×の配置を格納する配列を確認して、勝ち、引き分け、続行のどれか一つを判定する。 ・引数は○×の配置を格納する配列が入る。 ・縦横斜めに３目揃っていた場合、戻り値はWINを返す。 ・縦横斜めに３目揃っていないかつすべての配列に’〇’か’×’が格納されている場合、戻り値はDRAWを返す。 ・どちらでもなかった場合、戻り値はCONTINUESを返す。 |
| WinnerOutput | void | char | ・“WIN”を出力する関数。 ・引数は現在のプレイヤーターンを表す 変数。 |
| DrawOutput | void | void | ・“DRAW”を出力する関数。 |
| PlayerChange | char | char | ・Player：○とPlayer：×のターンを入れ替える関数。 ・引数はプレイヤーターンを表す変数。 ・戻り値は引数の’○’か’×’を入れ替えた 変数を返す。 |

## 2.２関数詳細

### 2.２.1　main

戻り値：int

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変数の宣言 | 型 | 概要 |
| 終了フラグ | int | ループを終了させる変数。TRUEかFALSEが入る。  初期値はFALSE。 |
| プレイヤーターン | char | 現在のプレイヤーターンを表す変数。‘〇’か‘×’が入る。初期値は‘〇’ |
| 盤面の配列 | char[][] | 盤面の○×の配置を格納する2次配列。‘〇’か‘×’が入る。初期値はすべての配列に“　”(全角スペース)が入る。 |
| 縦軸の入力 | char | 縦軸の入力変数。 |
| 横軸の入力 | char | 横軸の入力変数。 |
| 縦軸の整数 | int | 縦軸の整数が入る変数。 |
| 横軸の整数 | int | 横軸の整数が入る変数。 |

画面出力

ターン出力

入力を配列に格納

勝ち

引き分け

画面出力

〇×位置入力

開始

ルール出力

勝敗判定

勝利出力

While

勝ちでも引き分けでもない

引き分け出力

画面出力

〇×交代

既に置かれているか

置かれている

置かれていない

While

終了フラグがTRUE

縦軸を整数に変換

横軸を整数に変換

正しくない

正しく入力されているか

正しい

終了フラグにTRUE代入

終了

### 2.２.2　DisplayRule

戻り値：void

開始

ルール説明を表示

ルール説明

横軸[１，２，３ ]＋Enterと

縦軸[１，２，３] ＋Enterで

〇×を置く位置を入力してください。

終了

### 2. 2. 3　DisplayScreen

戻り値：void

|  |  |
| --- | --- |
| 引数 | 型 |
| 盤面の配列 | Char[][] |

開始

３×3の盤面の状況を表示

終了

画面仕様

　　１　　　　　２　　　　　３

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

1

2

3

### 3.２.4　InputVerticalAxis

戻り値：char

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変数宣言 | 型 | 概要 |
| 縦軸の入力 | char | 入力された文字を代入する。 |

開始

プレイヤー入力画面表示

プレイヤー入力

終了

終了

画面仕様

　　選択するマスの横軸を入力してください：

### 2.２.5 InputHorizontalAxis

戻り値：char

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変数宣言 | 型 | 概要 |
| 横軸の入力 | char | 入力された文字を代入する。 |

開始

プレイヤー入力画面表示

プレイヤー入力

終了

終了

画面仕様

　　選択するマスの縦軸を入力してください：

### 2.２.7 ConvertingInputToInt

戻り値：int

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変数宣言 | 型 | 概要 |
| 入力の整数 | int | 文字から整数に直した値を代入。 |

開始

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　NO

入力が１，２，３

　　　　　　　　　　　　YES

エラー出力

入力された文字を整数に変換

FALSEを返す

変換された整数を返す

終了

### 2.２.8 isNotAlreadyPlaced

戻り値：int

|  |  |
| --- | --- |
| 引数 | 型 |
| 縦軸の整数 | int |
| 横軸の整数 | int |
| 盤面の配列 | Char[][] |

開始

TRUEを返す

FALSEを返す

終了

ない

ある

エラー出力

盤面の配列[縦軸][横軸]になにもないか

### 2.２.９ StoringInput

戻り値：char

|  |  |
| --- | --- |
| 引数 | 型 |
| 縦軸の整数 | int |
| 横軸の整数 | int |
| プレイヤーターン | char |
| 盤面の配列 | char[][] |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変数宣言 | 型 | 概要 |
| 盤面の配列変数 | char[][] | 引数の盤面の配列を代入する変数。 |

開始

変数の配列[][]=引数の配列[][]

変数の配列[縦軸][横軸]にプレイヤーターンを格納

変数の配列を返す

終了

### 2.２.10 isWinDrawContinues

戻り値：int

|  |  |
| --- | --- |
| 引数 | 型 |
| 縦軸の整数 | int |
| 横軸の整数 | int |
| 盤面の配列 | char[][] |

開始

縦横斜めいずれかで３目揃っているか

WINを返す

盤面がすべてうまっているか

揃っている

揃ってない

DRAWを返す

CONTINUESを返す

終了

うまっている

うまっていない

### 2.２.11 PlayerChange

戻り値：char

|  |  |
| --- | --- |
| 引数 | 型 |
| プレイヤーターン | char |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変数宣言 | 型 | 概要 |
| プレイヤーターンの変数 | char | 引数の盤面の配列を代入する変数。 |

開始

引数を変数へ代入

変数は‘〇’か

正しい

正しくない

変数を返す

終了

変数に‘〇’を代入

変数に‘×’を代入

### 2.2.12 DrowOutput

戻り値：void

開始

“DRAW”を出力

終了

### 2.2.13 PlayerTurnOutput

戻り値：char

|  |  |
| --- | --- |
| 引数 | 型 |
| プレイヤーターン | char |

開始

プレイヤーターンを出力

終了

### 2.2.14 WinnerOutput

戻り値：void

|  |  |
| --- | --- |
| 引数 | 型 |
| プレイヤーターン | char |

終了

“WIN”を出力

現在のプレイヤーターンを出力

開始